

高齢者が安心して

暮らせるまちづくり

福祉教育常任委員会

原・鈴木・熊澤・藤原

児玉・庄野・瀬戸あ

進む高齢化

	平成28年3月		平成29年3月	比較
山北町人口	11,072人		10,811人	261人減
高齢者人口	3,925人		3,946人	21人増
高齢化率	35.4%		36.5%	1.1%増

減り続ける人口、増え続ける高齢者

福祉教育常任委員会の活動

平成27年度

「高齢者が元気と笑顔にあふれた
生きがいづくり」

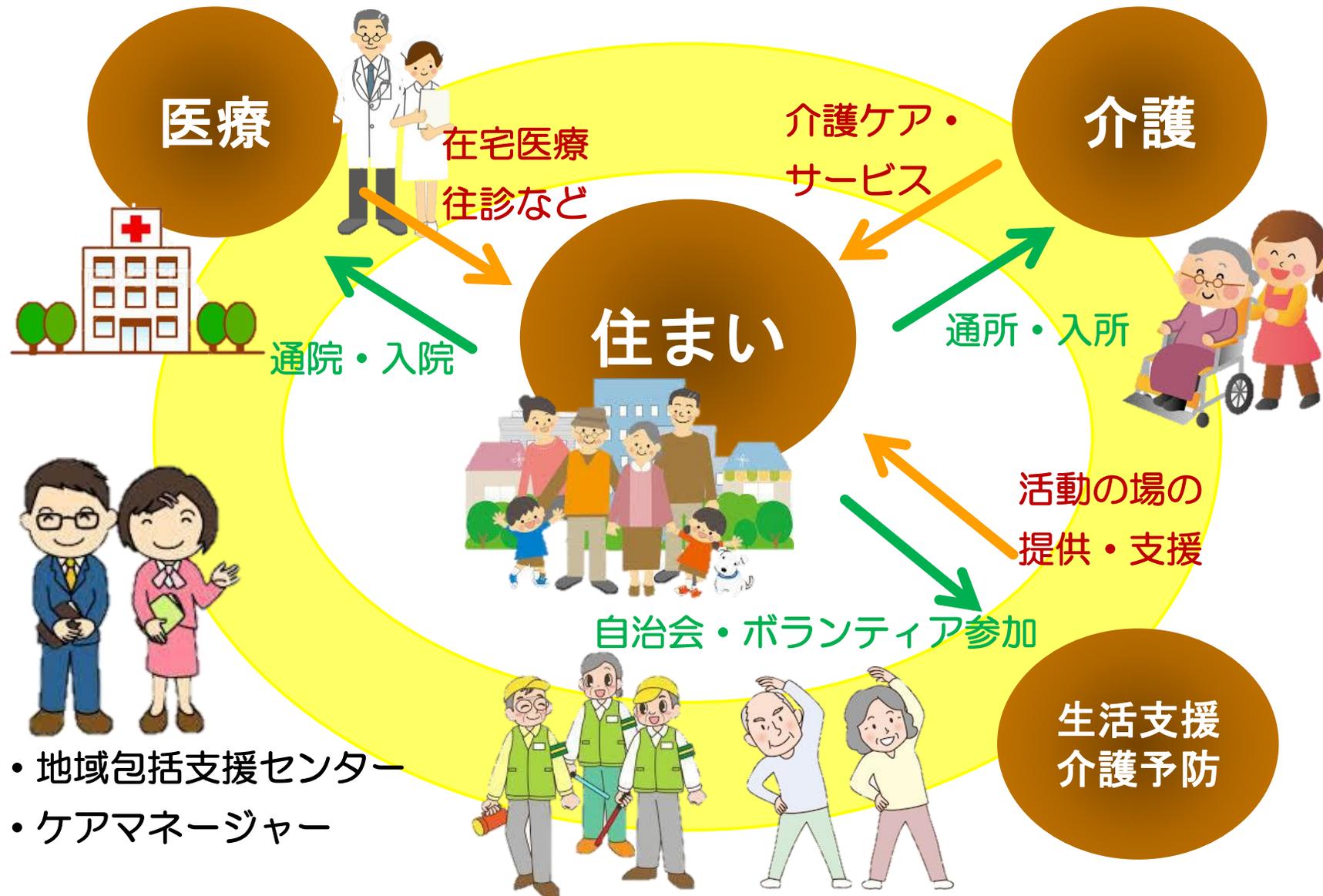
平成28年度

「高齢者が安心して暮らせるまちづくり」



在宅医療・介護連携事業の充実

医療や介護におけるこれまでの体制



在宅医療・介護連携事業とは

厚生労働省

⇒ 平成30年度まで全市町村で実施が義務付け



在宅医療とは

自宅や施設など、患者の住まいを定期的に訪問して行う医療活動



介護サービスとは

介護員（ヘルパー）がケアプランに基づき身体介助や生活介助などを行うサービス



山北町の医療・介護資源



病院・診療所	4
歯科診療所	3
調剤薬局	4
訪問看護 ステーション	0

老人福祉施設	1
グループホーム	3
居宅介護事業所	4
通所介護事業所	4
短期入所 生活介護	2
地域包括 支援センター	1



山北町における 在宅医療・介護連携の課題

- 診療所が少ない（町内4カ所）
- 開業医の高齢化（24時間体制の不安）
- 総合病院がない
- 山間部と医療機関が離れすぎている
- 医療と介護の情報交換不足
- 在宅医療そのものが知られていない



上地区1市5町で協働連携

山北町における 在宅医療・介護連携の課題

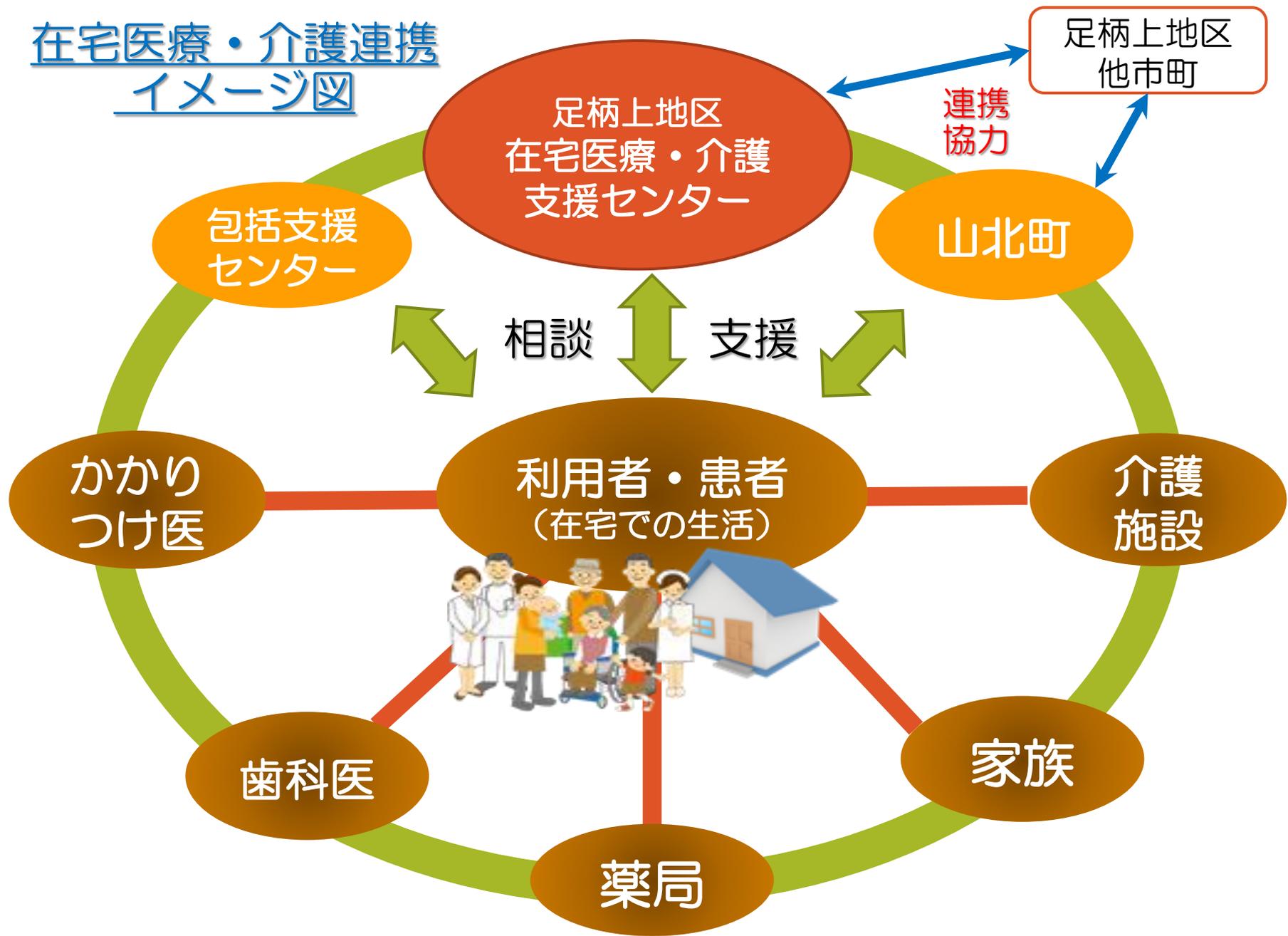
- 診療所が少ない（町内4カ所）
- 開業医の高齢化（24時間体制の不安）
- 総合病院がない
- 山間部と医療機関が離れすぎている
- 医療と介護の情報交換不足
- 在宅医療そのものが知られていない



足柄上医師会

足柄上地区
在宅医療・介護支援センター 発足

在宅医療・介護連携
イメージ図



足柄上地区における 在宅医療・介護連携推進事業

8つの取り組み

- ① 地域の医療・介護サービス資源の把握
- ② 在宅医療・介護連携の課題と対応抽出
- ③ 在宅医療・介護連携施設の運営
- ④ 在宅医療・介護サービスの情報共有

足柄上地区における 在宅医療・介護連携推進事業

8つの取り組み

- ⑤ 在宅医療・関係者の共有支援
- ⑥ 24時間365日在宅医療・介護
サービス提供体制の構築
- ⑦ 地域住民への普及啓発
- ⑧ 関係市町村の連携

在宅医療・介護連携推進事業

足柄上地区
在宅医療・介護
支援センター

実施事業の調査・研究を継続



高齢者が安心して暮らせるまちづくり